



米子高専振興協力会

入会のご案内

入会は随時受け付けております。

米子高専振興協力会の趣旨にご賛同いただき、ご入会いただきますようお願い申し上げます。

年会費 **30,000円**

お申し込み・お問い合わせ

米子工業高等専門学校
振興協力会事務局

TEL :0854-23-1311

〒692-0057
島根県安来市恵乃島町 11 3 -1
株式会社守谷刃物研究所代内

▶ 米子高専振興協力会
<https://www.yonago-kac.jp/center/jurisdiction/promotion/>

米子工業高等専門学校
地域共同テクノセンター

TEL :0859-24-5007

〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4448
FAX:0859-24-5009
E-mail:kikaku@yonago-kac.jp

▶ 米子高専地域共同テクノセンター
<https://www.yonago-kac.jp/center/>



「技術と出会う」
「人と出会う」を
テーマに交流を。

会長 守谷 光広
(株式会社守谷刃物研究所代表取締役)

米子高専はこの地域における貴重な理工系高等教育機関です。
米子高専振興協力会は地域資源としての米子高専を支援しながら、その知見、人材、ネットワークを活用することにより地域経済・社会の発展を図ることを目的に設立されました。
「高専教育を支援する」「技術と出会う」「人と出会う」をテーマとして掲げ、会員諸氏のご意見をお聞きしながら、手作り感があり、参加しやすく、ためになるをモットーに様々な事業を展開いたしております。
平成3年の創設から約30年を経て、現在では地域企業 190社を始めとする各界の皆様のご参加により、産学官交流の場としての機能を発揮するとともに、とりわけ我々企業にとって最重要課題であるところの人材確保についてもそのノウハウを蓄積しつつあります。このような本会の主旨をご理解賜り、皆様奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



地域のニーズに学び、
新たな時代を牽引して
いく人材(財)を育成

米子工業高等専門学校
校長 寺西 恒宣

平素より本校に格別のご高配を賜り御礼申し上げます。
本校は、これまで、米子高専振興協力会のご支援をいただきながら、地域経済・社会の発展を図ることを目的に、科学技術の高度化や複雑化、情報化、グローバル化に対応した教育・研究イノベーションを行って参りました。また、技術相談や共同研究を通じた新技術の開発や技術支援、地域共同教育、人材育成、技術者ネットワーク、人材ネットワーク等を推進し、地域に根差した人材確保により地域経済の発展を促す取り組みを行って参りました。
第4次産業革命といわれる時代において、社会や経済・産業構造などが大きく変容し、産業形態は一極集中型から遠隔分散型へと急速に転換しましたが、このようなときにこそ、本校は、地域に根差した高等教育機関として、地方における高い能力を持った人材の育成により一層力を入れる所存です。また、予測不可能な時代の到来を見据え、変化に対応する力、地域のニーズに学び、新たな時代・新たな地域産業を牽引していく力を持った人材(財)の育成に努めて参ります。
どうぞ米子高専振興協力会にご入会いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



独立行政法人 国立高等専門学校機構
米子工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Yonago College

交流から地域力の創出へ

米子高専振興協力は発足以来、地域の理工系高等教育機関である米子高専の教育・研究等の諸活動を支援して参りました。
本会活動の推進に当たっては、
米子高専地域共同テクノセンターと連携し、
特に技術交流や共同研究・技術相談等の産学金官連携の推進および活性化により地域の振興・発展に寄与しています。

地域貢献

活動成果を地域に還元。
「地域力」の創出・活性化！



全国的にみてもこのような組織体をもって活動をしている高専振興協力はそれほど多くありません。
地域の自治体や産業支援機関との連携を基盤とし、独自の「地域力」の創出にむけて時代の流れを見つめながら、「高専教育を支援する」「技術と出会う」「人と出会う」を大きな柱とし、さまざまな活動を展開しています。

米子高専振興協定会活動のご紹介

技術交流・技術相談

- 新商品開発の技術相談サポート
- ビジネスパートナーのマッチングサポート



「総会」(7月頃)

前年度事業報告の承認及び今年度事業計画等の基本的な方針や重要事項の決定を行います。
また、産学官連携や共同研究の成果発表を行います。同時開催の「情報交換会」では、行政や産業支援機関を交え、会員相互及び教職員との連携や交流の促進を図ります。
その他に、「我社の高専生採用記」など人材獲得に関するノウハウの発表もあります。



「新年交流会」(1～2月頃)

各界からの来賓を交え会員相互、高専の教職員との新年の懇談・情報交換の場として開催しています。
「企業と米子高専のコラボ成功事例」や「課題と解決策の提言」など、発表を通じて産学金官相互の技術交流と親睦を図ります。

研修事業・企業PR

- 講習会や研修を通じて様々な情報を提供
- 地元企業や米子高専教員との交流を通じた自社のPR



「企業見学会」

(鳥取県東・中部地区／9月頃)
(鳥取県西部地区／3月頃)

連携を深めるため会員企業と教職員が合同で企業見学会を行います。事業内容を紹介することで、地元企業に対する理解を深め、新たに協力・提携先を見つけるきっかけになります。また、教職員が各企業の事業内容を知ることで、学生の進路指導にも役立てられています。



「特別講演会」(11月頃)

産業界や産学官連携分野で活躍する「話題の人」を講師に迎え、経営革新・業務改善・技術力向上等のヒントに資することを目的としたビジネスや技術に関する講演会を行います。

○過去開催実績

「サンプルリターン」
「イノベーションを担う人材の育成」
「変革の時代を勝ち抜くための人材育成」
「人工知能から見える車の未来」

人材育成・確保支援

企業ガイドブックや
オープンファクトリーによる人材獲得

高専生の就職につながった実績多数！ 『企業ガイドブック』を作成

企業と学生を結び、就職につなげるため米子高専本科3・4年生と専攻科1年生に配布し、進路懇談会などの資料として活用されています。また、米子高専ホームページにも掲載するので企業PRの機会にもなっています。



「オープンファクトリー」(10月頃)

キャリア教育の一環として米子高専本科低学年(1～3年生)の学生向けに地元企業見学会を行います。
職業やその仕事内容の理解、仕事における心構えなどを学ぶ場とし、就職や進路を考えるきっかけを学生に与えています。
継続的に地元企業に将来有能な技術者を確保することを目的としています。

ロボコン、プロコン、デザコンなど 学生の課外活動をバックアップ

将来の技術者(社会人)として必要とされる基本的能力(エンジニアリングデザイン能力)を磨き、学生自ら課題に取り組み、向上心を養う機会を支援しています。